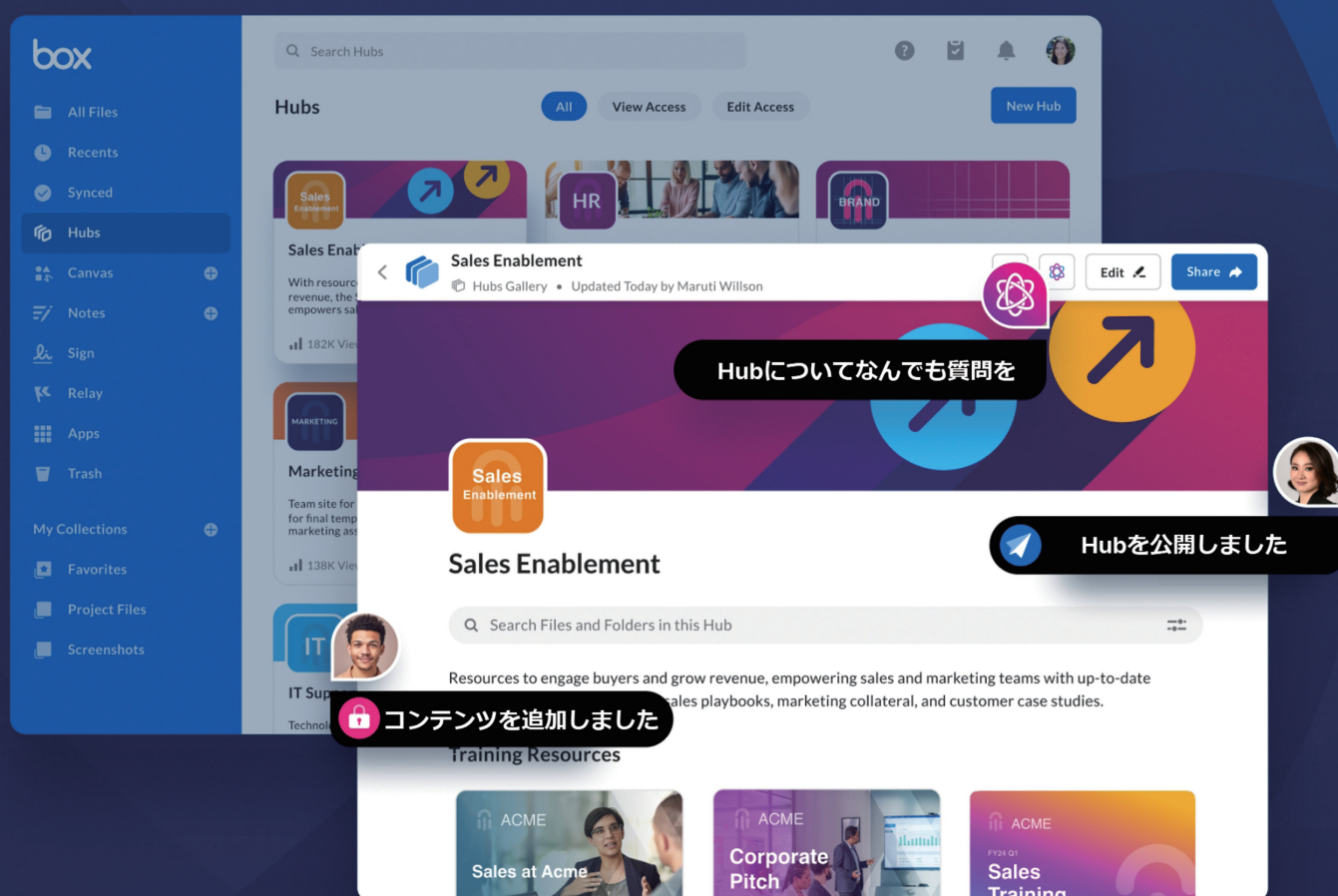


わかる！ Box Hubs

価値あるコンテンツを 公開して活用する



The screenshot displays the Box Hubs interface. On the left is a blue sidebar with navigation options: All Files, Recents, Synced, Hubs (selected), Canvas, Notes, Sign, Relay, Apps, Trash, My Collections, Favorites, Project Files, and Screenshots. The main area shows a 'Hubs' gallery with tabs for 'All', 'View Access', and 'Edit Access'. A 'New Hub' button is in the top right. A 'Sales Enablement' hub is highlighted, featuring a banner with the text 'Hubについてなんでも質問を' (Ask anything about Hubs) and a 'Hubを公開しました' (Hub published) notification. Below the banner, there's a search bar for the hub's content and a description: 'Resources to engage buyers and grow revenue, empowering sales and marketing teams with up-to-date sales playbooks, marketing collateral, and customer case studies.' A 'コンテンツを追加しました' (Added content) notification is also visible. At the bottom, there are three content cards: 'Sales at Acme', 'Corporate Pitch', and 'Sales Training'.



コンテンツを整理して、公開できるポータルサイトを簡単に作成

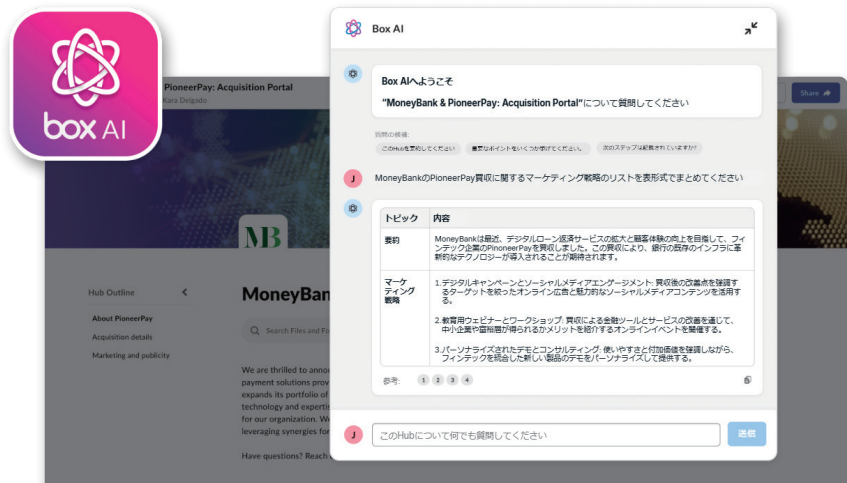
Box Hubsなら、コンテンツをキュレーションして、整理して、簡単に公開できます。必要で正しい最新情報をHubに一元化することで、ユーザーは情報を効率的に入手し、情報に基づき意思決定を行い、よりよい結果を得ることができます。

Box Hubsは、情報を共有したいエンドユーザー自身が作成して、社内・社外に公開できます。Hubのコンテンツは、Boxのセキュリティ機能で保護されているので、情報漏洩のリスクを抑え、情報を安全に公開できます。

ポータルサイトの課題を解決

ストレージの管理と追加	Boxはストレージ容量無制限。ポータルサイトのストレージ上限を気にする必要はありませんし、容量超過による追加コストも発生しません。
アクセス権限の設定と管理	Box Hubsのアクセス権限設定はシンプル。アクセス権限が複雑になり管理に手間がかかることはなく、不適切で過剰な共有設定による情報漏洩のリスクもありません。
ポータルサイトの作成と運用	Box Hubsはノーコードで作成できるので、高度なITスキルは不要です。エンドユーザーが作成・運用できるので、IT管理者のサポートは不要です。
社外との共有	Box Hubsは、社外にも公開できます。Box Shieldの分類ラベルで保護した機密情報は、万一誤ってHubに掲載しても社外には見えないので、Hubを安全に社外公開できます。
情報の陳腐化	Box Hubsで公開するのに、ファイルの移動やコピーは不要。Box上のファイルを更新すれば、Hubで閲覧できるファイルは自動更新されるので、常に最新の情報を公開できます。
生成AIによる誤回答	Hubに掲載されている情報はSingle Source of Truth（信頼できる唯一の情報源）。生成AIが書き掛けや古い情報を参照して間違った回答を返すリスクはありません。

Box AIで、複数のコンテンツからインサイトを引き出す



Box AI for Hubsを利用すれば、生成AIを活用して、組織内に保存されている膨大なデータの価値を最大限に引き出せます。

Hub内に掲載されている複数のドキュメントから、重要な質問への回答やHub内の情報の要約、翻訳、情報分析、特定のファイルの比較、新しいコンテンツの作成などを数秒で実行できます。

ユーザーは、Hub内の厳選されたコンテンツから即座にインサイトを得ることができるため、情報の検索に要していた時間を節約し、業務効率を高め、より価値の高いタスクに時間を割くことができますようになります。

Box Hubsの特徴



簡単に作成してすぐ公開

IT管理者のサポートや高度なITスキルは不要です。Hubはノーコードで作成できます。ファイルを選んで、数クリックですぐに公開できます。



ファイルのコピーや移動は不要

Boxに保存されている既存のコンテンツを見やすいコンテンツブレイリストに整理できます。フォルダからHubにファイルをコピーや移動させる必要はありません。



Hubをカスタマイズ

Hubのユーザーインターフェイスをカスタマイズできます。ヘッダーにイメージ画像とアイコンを追加し、説明文を記載。コンテンツを見やすいレイアウトに配置できます。



コンテンツを安全に公開

Hubは、対象ユーザーにのみ公開できます。Hub内のコンテンツは、Boxのエンタープライズグレードのセキュリティ、ガバナンス、コンプライアンスで保護されます。



利用状況を分析

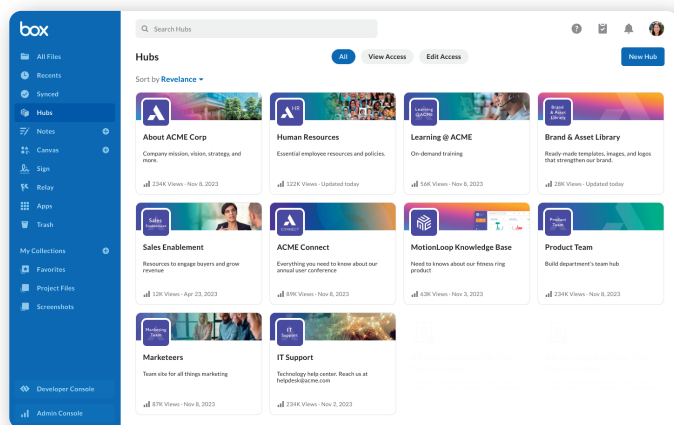
高速で柔軟な分析機能を使用して、Hub全体およびファイルごとに、ユーザーのアクセス状況やコンテンツの利用状況などのパフォーマンスを測定できます。



最新のAIモデル

Box AI for Hubsを使用すれば、Hubに掲載されている複数のコンテンツから回答を得たり、インサイトを引き出すことができます。

Box Hubsのユースケース



Box Hubsは、Boxのユーザーインターフェイスの左側に表示されているBox Hubギャラリーからアクセスできます。ギャラリーには、自分がアクセスできるHubsが一覧表示されています。見やすいサムネイル表示で、アクセスしたいHubが目でわかります。

Box Hubsは、部門を問わず、業務効率の向上に必要なコンテンツのポータルサイトを提供できます。Box Hubsは、ビジネスのあらゆる側面で、コンテンツの最大限の活用を支援します。人事、営業、マーケティング、チーム、オンボーディング、ブランドアセットライブラリーなど、用途はさまざまです。

人事



オンボーディング



部門・部署



営業



アセットライブラリー

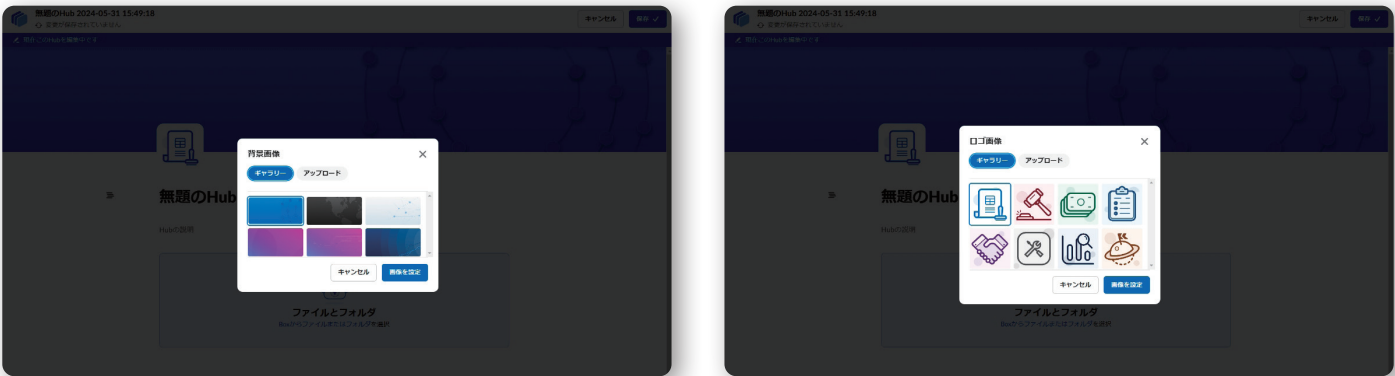


プロジェクト

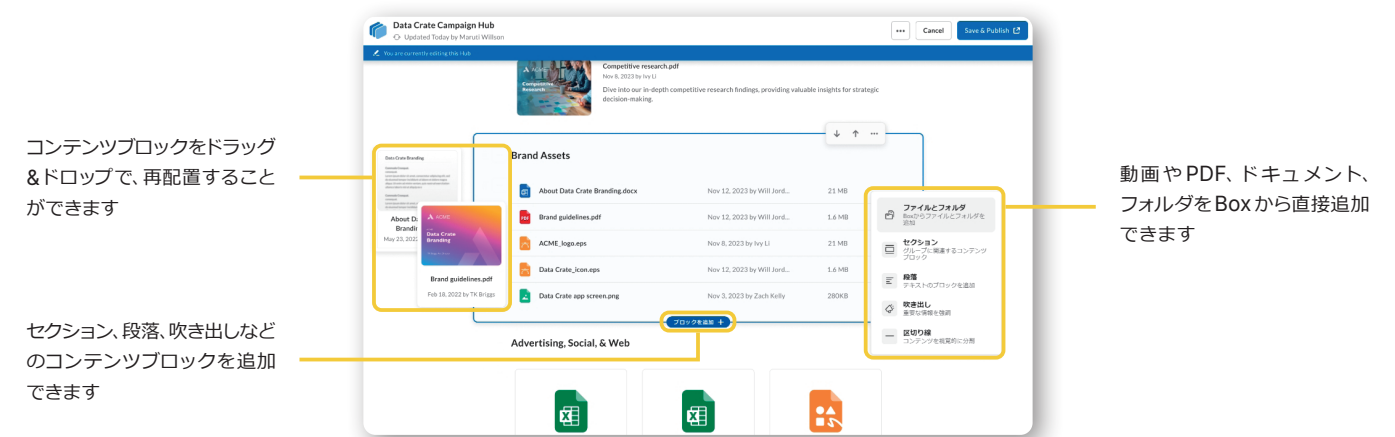


Hub の作り方

Box Hubsの設定と編集は、わずか数クリックでできます。背景画像とロゴ画像をギャラリーから選択するか、画像ファイルをアップロードします。Hubの説明を入力すれば、Hubの基礎は完成です。あとは、公開したいコンテンツを追加するだけです。



コンテンツプレイリストに、Boxに保存されているコンテンツを追加します。グリッド表示にしてコンテンツのプレビュー画像を表示させることもできます。セクションタイトルや段落、吹き出しなどを追加して、Hubにレイアウトしていきます。



プラン	Business	Business Plus	Enterprise	Enterprise Plus	Enterprise Advanced
Box Hubs	×	×	●	●	●
Box AI for Hubs	×	×	×	無制限	無制限
Box AI for Documents/Notes	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限



プランの詳細はこちら



エバンジェリストがお届けする
Box導入検討中なら必見！
すべての機能がまるわかり
Box製品セミナー
毎週水曜日 15:00開催

Boxの導入を検討している人必見！すべての機能がまるわかり
Box 製品セミナー

Box のエバンジェリストが、お客様が抱えているビジネス課題をコンテンツクラウド「Box」でどのように解決できるかを導入事例を交えてご紹介いたします。さらに、Boxの基本機能を利用し、先進機能も活用することで業務を変革する具体的な方法もご紹介いたします。

japan.box.com/product-seminar



株式会社 Box Japan
〒100-0005
東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング15階
japan.box.com
Box 導入に関するお問い合わせ
japan.box.com/inquiry
Box 製品ご購入後のサポートに関するお問い合わせには
返信できませんので、予めご了承ください。

販売代理店

※このカタログに記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
※このカタログに記載された情報は、2025年2月現在のものです。内容は予告なしに変更することがあります。
©2025 Box Japan カタログNo: CW1194-202502-05